

リーディングDXスクール事業【実践事例】

天草市立本渡中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容④】 印刷時間の削減と、情報共有の即時性を大切にした校務DXの取組

- ① P T A総会や学年懇談会の資料、体育大会プログラム、保護者へのアンケートやP T A活動の参加申込などを **P D Fデータでメール配信**にした。
→ 膨大な印刷業務の時間を削減し、**職員の負担を軽減**できた。
- ② 職員へ毎朝連絡するためのプリント（日報）を **Google Classroomで共有**した。
→ 出張などで学校外にいても、日報に記載されていることが確認できるようになった。
すべての職員に漏れがなく、情報を伝達できるようになった。
- ③ 欠席した生徒への連絡や受けていない授業の板書を、**Google Classroomで共有**できるようにした。
→ 相談室などの教室外で学習している生徒や適応指導教室で学習している生徒にも確実に連絡が行き届くようになった。
担任が欠席した生徒に個々に電話連絡する必要がなく **担任業務の負担を軽減**できた。
各クラスの教科係も創意工夫を凝らすようになりテスト前に重要語句や要点をまとめて学級の生徒に紹介できるようになった。そのことにより **生徒の学習意欲が向上**し、さらに、**学級のなかま作りにも役立つ**ようになった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

天草市立本渡中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容④】 印刷時間の削減と、情報共有の即時性を大切にした校務DXの取組

- ④ **職員専用**の校内研修用の**ホームページ**と**Google Classroom**を作成した。
- 各部会で協議した内容をいつでもどこでも閲覧できるようになった。公開授業に向けたスケジュールや学習構想案、計画などの共通理解事項の情報共有ができるようになった。昨年度まではできなかった、**データの共同編集**ができるようになった。
- ⑤ 保護者からフォームにより送信された生徒の出席確認に関する内容（遅刻、欠席、早退などの連絡について）を、Google スプレッドシートを活用して、**一覧表で教職員全員が同時に閲覧**できるようになった。また、追加で連絡が来た場合も教職員が**データの共同編集**ができるようになった。
- 授業を行う教室や職員室、保健室などで出欠の確認ができ、**担任や授業担当者の負担を軽減**できた。
- ⑥ 運営委員会や不登校対策委員会、特別支援教育推進委員会など校内の各部会での話し合いの記録を、用紙で印刷せずにGoogle スプレッドシートなどを活用して、**データの共同編集**ができるようになった。
- Google Classroomを活用したことで、夏季休業日や出張などで教職員が**学校に不在でも、各自のスマホなどで確認**できるようになった。